

記入見本

鉛筆や消えるボールペンは使用しないでください。

① 養育している算定対象者(※)全員を記入してください。

※算定対象者…22歳到達後、最初の3月31日までの方
(平成14年4月2日～平成18年4月1日に生まれた方)
※算定対象者と支給対象児童(18歳到達後、最初の3月31日までの方)の合計人数が3人未満の場合は、この確認書を提出する必要はありません。
※この確認書を、該当する算定対象者が18歳到達後、最初の3月31日を経過する前に記入・提出する場合は、提出時点における「見込み」を記入してください。

①

② 算定対象者全員の個人番号(マイナンバー)を記入してください。

学生・無職・その他(有職者を含む。)のうち、該当するものいずれか1つに○を付けてください。
※学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をしてください。
※学生の場合は、【通学先】・【卒業予定時期】を記入してください。【卒業予定時期】には提出時点での予定を記入してください。
※その他に○を付けた場合は、その内容を具体的に記入してください。
※進学先又は就職先が決まっている場合、「□□へ進学予定」「△△へ就職内定」又は「未定」等と記入してください。

③

(宛先)高松市長

監護相当・生計費の負担についての確認書

私は、以下に記載する者(注)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注:18歳到達後、最初の3月31日を経過した後、22歳到達後、最初の3月31日までの間にある方のうち、施設等に入所している方を除いた方(詳細は裏面を参照)

記

◎裏面をよく読んで記入してください。 ◎太枠の中を記入してください。 ◎黒又は青のボールペンで記入してください。 ◎※印の欄は、記入しないでください。 ◎字は、楷書ではっきり書いてください。

フリガナ氏名	生年月日	続柄	子の住所	個人番号
タカマツ イチロウ 高松 一郎	平成 15 年 × 月 × 日	子 ① 申立人と同じ 2. 申立人と別 →	別居先住所	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6
③ 職業等(いずれか1つに○。学生がアルバイト等をしている場合は学生に○) ※学生の場合は、【通学先】・【卒業予定時期】を記入してください。 ア. 学生【通学先: <input type="checkbox"/> 大学】 【卒業予定時期: 令和 × 年 × 月 × 日】 イ. 無職 ウ. その他(<input checked="" type="checkbox"/> 株式会社勤務中)			④ 申立人による監護相当の状況(いずれか1つに○) ① 同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている ② 別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である ③ その他()	⑤ 申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) ① 生活費(食費、家賃等) ② 学費 ③ その他()
タカマツ シロウ 高松 次郎	平成 17 年 × 月 × 日	子 1. 申立人と同じ ② 申立人と別 →	別居先住所 □□県□□市□□町××番××号 □□アパート××号室	7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6
③ 職業等(いずれか1つに○。学生がアルバイト等をしている場合は学生に○) ※学生の場合は、【通学先】・【卒業予定時期】を記入してください。 ア. 学生【通学先: <input type="checkbox"/> 大学】 【卒業予定時期: 令和 10 年 3 月 31 日】 イ. 無職 ウ. その他()			④ 申立人による監護相当の状況(いずれか1つに○) ① 同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている ② 別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である ③ その他()	⑤ 申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) ① 生活費(食費、家賃等) ② 学費 ③ その他()
フリガナ氏名	生年月日	続柄	子の住所	個人番号
	平成 年 月 日	1. 申立人と同じ 2. 申立人と別 →	別居先住所	
③ 職業等(いずれか1つに○。学生がアルバイト等をしている場合は学生に○) ※学生の場合は、【通学先】・【卒業予定時期】を記入してください。 ア. 学生【通学先: <input type="checkbox"/> 大学】 【卒業予定時期: 令和 年 月 日】 イ. 無職 ウ. その他()			④ 申立人による監護相当の状況(いずれか1つに○) 1. 同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2. 別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3. その他()	⑤ 申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) 1. 生活費(食費、家賃等) 2. 学費 3. その他()
⑤ 申立年月日	⑥ フリガナ氏名	生年月日	住所	電話番号
令和 6 年 9 月 18 日	タカマツ タロウ 高松 太郎	平成 ×× 年 ×× 月 ×× 日	高松市 番町一丁目8番15号 △△マンションA-101	090-××××-××××

記載内容について上記のとおり相違ありません。

【監護相当の状況】

該当するものをいずれか1つに○を付けてください。
※監護に相当するとは、日常生活上の世話及び必要な保護をしている(面倒をみている)場合をいいます。
※その他に○を付けた場合は、その内容を具体的に記入してください。

【生計費の負担の状況】

⑤

郵送の場合は送付日を記入してください。
※実際の申立日は書類がこども家庭課に到達した日となります。

⑥

申立人欄には、児童の父母等で児童手当の振込名義人になっている方の氏名を記入してください。

4

該当するものすべてに○を付けてください。

※生計費の負担をしているとは、算定対象者が申立人の収入により日常生活の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない場合をいいます。

(例：同居で子の学費や家賃・食費等の生活費の一部を親が負っている場合、別居で親が学費や生活費の一部を仕送りしている場合等)

※その他に○を付けた場合は、その内容を具体的に記入してください。



なついている方の氏名を記入してください。